

岡山県立南部高等技術専門校 修了生 活躍事例

(ハロートレーニング 機械加工科編その1)

～高校卒業後、専門校に入校し製造業で活躍中～

興味や感心があればぜひ見学を！

※お問い合わせは裏面です

品質の良い製品を作った時は、

『達成感』を味わえます。

- ▶訓練機関 岡山県立南部高等技術専門校
- ▶訓練科名 機械加工科 (当時：精密機械科)
- ▶修了生名 吉田 裕太さん (平成28年度修了)
倉敷翠松高校(商業科)卒業
- ▶事業所名 大松機工株式会社 機械加工チーム
(大松精機グループ)



(写真：機械操作をする吉田さん)

●吉田さんの声

◇現在のお仕事の内容は？

機械加工科(当時：精密機械科)訓練を受講して、2017年4月に採用されました。弊社は、自動車・重電機関連・精密機械関連・大型機械プラントなど様々な機械・装置の金属部品・製品を、設計から製造・検査・出荷までを一貫生産体制で担っており、私は機械加工チームとして建機アタッチメント、大型プレス金型部品、大型ガイドレール等様々な加工をしています。

◇入校したきっかけは？

幼い頃から趣味としてもものづくりが好きで、様々なものを製作していました。その強みである長所を仕事に生かし、今後は鉄鋼の加工を学びたいと思ったからです。

◇機械加工科(当時：精密機械科)で学んで特に役に立っていることは？

普通旋盤作業2級、フライス盤作業3級の技能検定取得訓練のほか、マシニングセンタ・NC旋盤・精密測定器の使い方、各工具の特徴、製図・CAD/CAMなど幅広い加工技術を基礎から学ぶことができ、大変役立っています。治具の製作では、作図をCADで行い、旋盤・フライス盤を用いて加工しました。

機械加工は加工方法によって使用する機械が変わってきます。2年間の訓練でしっかり学べて資格が取れるので大変役に立っています。

◇会社の魅力や今後の目標は？

年齢層が若く活気のある会社です。解らないことがあれば技術指導など丁寧サポートしてもらえ、とてもフレンドリーな職場です。
今後は、機械加工チームの先頭に立って上司と後輩の中継役となり、コミュニケーションを密にし、全員が同じベクトルに向かっていけるような役割を担っていきたいです。

●上司の方の声

経理・総務統括部長 難波さん

◇吉田さんの仕事ぶりはいかがですか？

『ものづくり』が好きで、知識・技能の習得に貪欲なため、機械加工のスキルは目まぐるしく上達しています。

また、チーム内でリーダーシップを発揮してくれることから、チーム内での

士気は高まっています。今後、さらに機械加工のスキルを向上させると同時に、上層クラスのマネジメント力を身につけることを期待しています。

◇ものづくり分野への就職を検討している方にメッセージをお願いします。

『ものづくり』は「ものをつくってみたい」という前向きな気持ちがあれば、自ら挑戦できます。自分の知識・技能の向上が肌身で感じられ、自分が作ったものがその利用者に役立っていると思うと、この上ない達成感を味わえます。是非、資格取得で自信をつけて『ものづくり』で活躍しましょう。



(写真左から、難波さん、吉田さん)

▲会社情報▲

大松機工株式会社（大松精機グループ）

所在地：倉敷市栗坂800-2

事業内容：板金・レーザー加工、機械加工、新商品の開発、製造、販売

・「見学希望！」の方、ご連絡ください。

岡山県立南部高等技術専門学校

TEL 086-424-3311

Fax 086-424-3344

〒710-0038 倉敷市新田3241

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/199/>

【アクセス】

JR倉敷駅前「下電バス」

6番乗り場から、JR児島駅方面行き

八軒屋北(約15分)で下車、徒歩3分

